



アウルのお墓

アウルの恒例行事に、アウルが持つ藤野聖山園のお墓にお参りする秋のお彼岸ドライブがあります。ここには納骨をご希望された入居者様が眠っています。傍らにある犬の像は歴代のいやし課職員のお墓です。

毎年お参りされてきた入居者様が高齢となり、昨年は参加希望がなかったことから、今回は



はまだお墓を訪れたことのない職員のための研修を兼ねたお参りとなりました。

看取りを行っているアウルでは、入居者様が亡くなった後のおつきあひも大切にしています。毎年お墓で手を合わせ、ときには墓参のご遺族がアウルに立ち寄られます。このお墓にご家族が



眠る方々にとっては墓守でもあるアウル。ともに暮らした日々の記憶は、入居者様と職員の中に生き続けています。



北海道警察学校のイチョウ並木まで散歩して、ちょっとお疲れ気味のりりこ

スタッフ リレーエッセー

好きな時間の過ごし方

入社してあっという間に1年が過ぎました。名前を覚え、今日も頑張っただけでいつも応援して下さる優しい入居者様のおかげで、入社直後も安心して出勤できました。

私は自然が大好きなので、休日は家族や友人とキャンプに行ってお過ごしています。寒くなったら庭で焚き火をしながらカレーを食べたりと、イベントことも大好きです!

大きな窓がたくさんあるアウルコート真駒内は室内にいなが季節を感じることができる居心地のいい空間です。イベントも毎月あるので、入居者様と一緒に楽しみながら、これからも笑顔で過ごしていきたいです。よろしくお願いします♡

介護職員 本田 百花

●介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

アウルコート真駒内

〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3
TEL.011-588-1122 FAX.011-588-1133
入居相談受付中 ☎0120-916-768

- 交通機関
- 地下鉄南北線「真駒内」駅下車
 - じょうてつバス「真駒内駅前」停で真駒内線に乗車(約5分)「南町4丁目」停下車(徒歩約4分)

アウルコート真駒内 検索 <http://www.owlcourt.jp>



ふくろうの家

その70
2025年1月

だより

●発行/株式会社私の青い空
●編集/アウルコート真駒内広報室 〒005-0016 札幌市南区真駒内南町4丁目5-3 ☎011-588-1122



迎春万歳

代表取締役 武田 治信

2025年の輝かしい初春を迎え、謹んでお祝い申し上げます。

去年はインバウンドが戻り、外国人観光客の姿が街角を賑わす風景が当たり前になりました。先日テレビのバラエティー番組で紹介されていた外国人が選ぶ観光地ベスト10では、私が知らなかった国内の名所に目を奪われ、美しく心地よい日本に暮らしている幸せをつくづく実感しました。このような環境を享受できるのは、日本に四季があつてこそ。四季が日本の文化を育み、私たちの暮らしに彩りを与えていると改めて思います。

アウルコート真駒内で暮らす私たちも、中庭や建物の周囲で季節の移ろいが織りなす風景に一年を通して癒されています。去年は、アイデア豊富なスタッフが公園ドライブを企画して、春は西

岡森林公園の満開の桜、夏は滝野の頭大仏とラベンダー、秋は豊平公園の大木の紅葉と、多様な風景を入居者様にゆつたりと満喫していただき、しばらくの間お茶のみ話に上がるほど大変好評でした。春の雛ちらし寿司、夏の七夕素麺、秋の新そば膳、冬の一人鍋といった心に残る美味しい食事、四季あつての賜物と思います。

ここ久しくウィズコロナを強いられ、生活は一変したかのようにでしたが、先人達の知恵や工夫を受け継ぎ、四季折々の豊かな暮らしを楽しむことが大切だと気づかされました。困難な時期においての何よりの収穫でした。

今年の干支は逞しい生命力があるといわれる乙巳(きのとみ)。成長と結実の年にしたいと願います。

催しから交流へ

9月第3月曜日の敬老の日は、老人ホームであるアウルコート真駒内にとって特別な日です。敬老の日前後に敬老会を開催して、祝い膳を楽しみ、傘寿や米寿、卒寿などのご長寿を祝っています。

コロナ禍以前は、ご家族やボランティアの方々が多数来訪し、賑やかなときを過ごしました。澄川幼稚園の子どもたちのおゆうぎや、北海道大学民謡研究会の学生たちの歌と舞踊など、慰問の内容もさまざまでした。

なかでも、真駒内の認可保



◀ 手作り壁飾りのお礼に、ノートと色鉛筆を進呈

育所「遊・Wing」の子どもたちの来訪は、2013年の初対面以来、毎年恒例の行事となりました。園児たちが手作りのプレゼントを入居者様お一人おひとりに手渡ししてくれたり、似顔絵を描いてくれたりと、敬老会は

催し物から交流が主体の行事となっていました。



▲交流行事は「遊・Wing」15周年記念誌(2018年)にも掲載

コロナ禍以前の敬老会



園児の訪問再び

園児たちは高齢者と、入居者様は幼児と接する機会が少なく、両者が交流できるアウルの敬老会は、双方にとって大切な場になりました。コロナ禍で直接会えなかった時期も、ビデオレターで交流は続きました。



そして昨年9月11日(水)には、3年ぶりに「遊・Wing」の子どもたちとの再会がかないました。園児の代表3名の愛らしい歌や手品に、入居者様は目を細め、感激の涙を見せる方もいらっしゃいました。

また、昨年は初めて102歳、百二賀のお祝いをすることができました。これからも多彩な行事



祝百二賀

や交流などで暮らしにスパイスを効かせながら、入居者様のご長寿を支えています。



アウル敬老会のあゆみ

ご長寿のお祝いと、子どもたちとの交流と



アウルの四季彩々日記

昨年のアウルの暮らしを行事で振り返ってみます。毎年恒例の行事であっても、その年の思い出は一度きり。重ねるたびに厚みを増し、人生を豊かに彩ります。

薪ストーブの日

ゆらめく炎が心も暖めてくれる薪ストーブを囲み、焼き芋を焼いて食べました。



クリスマス会

2023年のサンタのプレゼントはチョコレートでした。2024年は何でしょう?



お花見ドライブ

咲き競う花々はもちろん小鳥のさえずりなど、春めく自然の息吹を満喫しました。



夏まつり

綿綿あめなどを食べて、輪投げで遊んでお祭り気分。最後は盆踊りでお開きに。



オータムフェスタ

ちゃんちゃん焼きとノンアルコール飲料が好評。食の細い入居者様もおかわりしたほど。



紅葉狩りドライブ

豊平公園では秋の風流盆栽展と菊花展が開催中。来場者との交流や写真撮影も。

